SUBARU

2015 年 12 月 22 日発行 通巻 51 号札幌稲雲高校図書局

答えは哲学者にきけ！

悩んだ時

歴史上の偉大な哲学者たちが残した数々の名言が、私たちの悩みを解決するヒントになったりしますよ

どうして勉強しなきゃいけない？

「いかに知識を身につけたとしても全知全能になることなどできないが、勉強しない人々とは天地ほどの開きができる。」
プラトン（古代の哲学者）

確かに、物事を知っているのといないのでは、人生の歩み方も考え方も全く違ってきますね。勉強すればするほど視野も広がっていきます。

「若者は自分の受ける教育の結果をあれこれと思い悩んではならない。もし毎時間を真剣な気持ちで勉強するならば、あとは成り行きに任せておいても安心である。どんな学問分野を選ぼうとも、ひたすらに努力を続ければ、いつかは同世代のすぐれた代表者として、勝利感にひたれる輝かしい朝が来る。」
ウィリアム・ジェームズ（哲学者・心理学者）

『こんなの将来何の役にたつの？』と考える人もいますが、勉強はあくまでやらされているのではなく自分からやるものということです。考えてみると、偉大な人たちは分野問わず、しっかりと全ての学問に対して知識をもっている気がします。

夢をかなえるにはどうしたらいい？

「運命が決まるのは、あなたが決断する瞬間なのだ」
アンソニー・ロビンズ（世界 no.1 のコーチング・ライブセミナーを展開中）

つまり、決断が大切というよりも勇気をもつということ自体が運命を選択するということ。

「機会を待て。だがけっして時を待つな。」
ヴィルヘルム・ミュラー(ドイツの詩人/高校教師だったことも　)

機会は必ず来ると信じて待ちましょう。でも、ただ待つだけではなく機会をつかむ為の準備をしっかりしておく必要があります。

どうだったでしょうか。たくさんの哲学者が歴史上にいたように、それだけたくさんの哲学者たちの意見があります。全く正反対のことを言っていたり、と調べれば調べる程によく考えさせられます。

少し落ち込んだり、どうしたらよいのか迷ってしまった時には哲学者たちの言葉を聞いてみるのも良いヒントになるかもしれません。

Happy Christmas

そろそろクリスマスが近づいてきました。クリスマスと言えばクリスマスツリー。家に飾られるような小さなものから、街にそびえ立つ大きなものまで、その種類は実に多様ですが、世界中に目を向けると桁違いのツリーたちが目に入って来ます。

大阪、ＵＳＪのツリーは高さは３６メートルとロックフェラーセンターのものを上回りますが、それ以上に目を奪われるのは、そのきらびやかさでしょう。とりつけられた灯りの数はなんと３７４２８０個、光の塊のようです。その美しさから「世界一きらびやかなクリスマスツリー」としてギネス記録に認定されています。冬の目玉、ショーの華として扱われるなど、まさにＵＳＪ冬の主役として君臨しています。

他のツリーもインパクトでは負けていません。ブラジルのリオデジャネイロにあるクリスマスツリーは、高さ 85 メートルと特大クラスですが、何よりの特徴は、水上に浮かんでいるということです。30 メートル四方のいかだの上にそびえ立っており、なんとも幻想的です。かつては「世界一大きいクリスマスツリー」としてギネスに登録されていました。

満を持して紹介するのはメキシコ、メキシコシティのレフォルマ通りにそびえるツリーです。ビルのような建造物のように見えるほどです。その大きさから、2009 年に「世界一大きいクリスマスツリー」としてギネスに認定されています。世界中に数あるツリーのなかでも最高に存在感を放っているのは、間違いなくこのツリーでしょう。さすがはギネスの貫録といったところでしょうか。以上、世界中の華々しく輝くクリスマスツリー達を紹介しました。

どれも大きく、そして眩しく光るまさに聖夜の主役です。しかし思うのです。小さな灯りに見上げられる時も気持ちは確実に明るく、温かくなります。それはそれで、別の趣きを楽しむことができるでしょう。皆さんも今年のクリスマスは家で眠っているクリスマスツリーに灯をつけてみるのも素敵ではないでしょうか。

LOVE PEANUTS！

～スヌーピー生誕６５周年記念特集～

みなさん！今年の 10 月２日が何の日か知っていますか？
　今年は「スヌーピー」を生んだ漫画、「ピーナッツ」生誕 65 周年の年です！ということで、今回は世界中から愛される「スヌーピー」の魅力を探っていきたいと思います。
　まず、「スヌーピー」はアメリカの漫画家チャールズ・モンロー・シュルツが 1950 年から書き始めた「ピーナッツ」に登場するオスのビーグル犬のキャラクターです。８匹兄弟の 1 匹として生まれ、主人公チャーリー・ブラウンの飼い犬になりました。変装やスポーツ、小説の執筆など多くの趣味を持っています。そんなスヌーピーの何が人気なのでしょう？

人気ポイントその１「スヌーピーの見た目」

　スヌーピーは全身が白く、大きな顔と小さい身体をしています。大体が横向きなのでその身体と顔のバランス、垂れた大きな黒い耳とつぶらな目、黒くて丸い鼻が印象的です。基本的にモノトーンなのでスヌーピーのグッツはキュートなのに子供っぽくならないため、幅広い年代に愛されています。

人気ポイントその２「スヌーピーのキャラ設定」

　個性的なキャラクターのスヌーピー。犬なのに人間っぽく、ナルシストで皮肉屋な所があったり、ドーナツやアイスクリーム、ピザなど人間の食べ物が好きだったり、閉所恐怖症なので犬小屋に入ることができず、いつも屋根の上で寝ているなど……。見た目の可愛さからは想像もできないような、型破りなキャラクターがキュートさだけでなく、面白さも与え、人気の１つといえるのでしょう。

人気ポイントその３「スヌーピーの名言」

　「ピーナッツ」の漫画の中で、スヌーピーや他のキャラクター達は数々の名言を残しています。それらは悩んでいる時、泣きそうな時、くじけそうな時に自分を奮い立たせてくれるものばかりです。図書館にも「スヌーピーたちの人生案内」という本があります。ぜひ読んでみてください。

　そんなスヌーピーの 65 周年を祝うイベントが行われています。

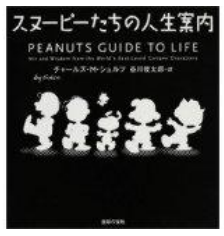
オシャレな雰囲気の「ピーナッツカフェ」

　「ピーナッツ」にゆかりのあるアメリカの西海岸をテーマにした中目黒の大人なカフェ。サインやコミックなどが描かれた壁のある１階、アンティークのおもちゃなどが並ぶ隠れ家のような２階など、様々なシーンで各フロアを楽しめます。
キャラクターにちなんだメニューやカフェオリジナルグッズも販売しています。

期間限定「スヌーピーミュージアム」

2016 年３月～18 年９月まで六本木で開館されるミュージアム。「ピーナッツ」の原画や作者の初期作品。貴重なグッズや資料など６ヶ月毎に入れ替えて展示されます。また、季節に応じたイベントも開催されます。
　なお、この「ピーナッツカフェ」や「スヌーピーミュージアム」は東京で行われるので旅行に行く機会があればぜひ寄ってみてください。

　ですがみなさん、イベントは東京だけではありません！映画「I Love スヌーピーTHE PEANUTS MOVIE」が 12月４日から公開されます！スヌーピー好きの人はもちろん、そうでない人たちも楽しめること間違いなしです！ぜひ、ご覧ください。



『スヌーピーたちの人生案内』
チャールズ・M・シュルツ著　谷川 俊太郎訳　主婦の友社刊

第５回図書館講座開催！
「エッセイを読もう ― 小説より面白いぞ」

　12 月２日の月曜日に第５回図書館講座が開催されました。
　今回は講師に作家でありイラストレーターでもある舘浦あざらしさんにお越しいただき、エッセイについて語っていただきました。舘浦さんはご自身でもエッセイを執筆していて、エッセイの魅力やエッセイを読む時のポイントなどをわかりやすく感動的にお話ししてくださり、心に伝わるものがたくさんありました。きっとみんなエッセイが読みたくなったはずです。
　生徒の皆さんたくさんお越しいただきありがとうございました！

局員のおすすめ

『知らない映画のサントラを聴く』
竹宮ゆゆこ著　新潮社文庫刊

　彼氏なし、友達なし、仕事なしの「かわいそうな人」錦戸枇杷はある日近所のファミレスから一人で自転車を漕いで帰る途中、セーラー服を着た男に親友から託された大切な写真を奪われてしまう。写真を取り返すため枇杷が自転車で町内を毎晩回っているとついにその男に出会う。しかしその男は枇杷に写真を託した親友、朝野の元彼だったのだ。
　その後色々あって実家を追い出された枇杷はその男の家に居候することになるが―。朝野を中心に揺れる二人。二人で過ごすうちに、徐々に解き明かされる朝野の死の理由。これは恋か贖罪か。無職女とコスプレ男子の圧倒的恋愛小説。